

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号 1-7 ・ 2-6 ・ 7-2

局・課名： 市民人権局 戸籍住民課

事業名	町名住居表示整備事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
					16,014	14,485
事業概要 【目的】 住居表示の実施や町界町名の整備によって、住所が混乱している地区における住所の整備を行い、住民の日常生活上の利便向上を図る。 区名の入った政令指定都市対応の町名・街区表示板に貼り替えを行い、本市の地理に不慣れな方の訪問や、その他日常生活上の利便を図る。 【内容】 ◎紙ベースで管理・更新している住居表示台帳を電子化し、住居表示業務の効率化を図る。 ◎地番表示による住所のわかりにくさを解消することを目的とした「住居表示に関する法律」に基づき、住所の整備を行う。また、大規模開発等に併せた街区変更、町界町名整備、飛地整理等を行う。 ◎耐用年数を経過した町名・街区表示板の貼替、宅地開発等で町名・街区表示板が不足している場所への新規取付を行う。 【今年度要求のポイント】 ≪住居表示台帳電子化≫ ・業務の効率化を図る。 ・事故や災害時に備え、随時バックアップをする。 ・他部署において、住居表示台帳の情報を利用可能とする。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		H30 ~ H31	26,000			
	主な要求内容 (単位:千円)					
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
		住居表示台帳システム構築業務他	0	91,044	次年度債務負担あり(H31:26,000)	
		町界町名整理用地番図作成業務他	1,242	1,242		
		街区表示板貼替業務他	7,174	7,549		
		街区表示板(貼替用)他	4,699	4,706		
		指定都市住居表示連絡協議会定例会議	8	96		
		その他	1,362	1,870		
	合計	14,485	106,507			
スケジュール(経過及び今後展開)						
	【経過(～29年度)】	【30年度】		【今後予定(31年度～)】		
	◎住居表示:地元調整 ◎街区表示板貼替:2,900枚	◎住居表示台帳の電子化 ◎住居表示:地元調整 ◎街区表示板貼替:2,600枚		◎住居表示台帳の電子化 ◎住居表示2年目:建物、管理者等の調査 ◎街区表示板貼替:2,600枚		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業:						

整理番号： 07 - 1 - 0030